**2022年度Global Research Hub研究ユニット計画書**

**【研究期間　2022(R4)年度末まで】**

学内窓口研究者　氏名：　〇〇　〇〇

**重点分野【　食料　・　エネルギー　・　ライフサイエンス　】**※該当するものに○を付すこと

**1.** **研究課題名**

|  |
| --- |
|  |

**2. 研究者一覧**

【本学教員】（必要に応じ、行を挿入してください。）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 年齢 | 所属(研究科・専攻等)・職名 | 現在の専門・学位 | 役割分担 | 研究開始年月 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

【**外国人研究者**】**新規の外国人研究者を雇用・招聘する場合には、CVを提出願います。**（必要に応じ、行を挿入してください。）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 年齢 | 所属(研究科・専攻等)・職名 | 現在の専門・学位 | 役割分担 | GIR雇用･招聘実績の有無 | 雇用・招聘実績有の場合の国際共著論文数 |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

**3. GRHミッション達成に向けた研究ユニットの目標・展開**

|  |
| --- |
| 2022年度に限らず、研究ユニットを複数年活動する上でGRHミッション達成の為の目標と展開（複数年の研究計画）を記載してください。2022年度に達成する目標でも差支えありません。2022年度の計画については7月からの9ヶ月間となりますので、ご留意願います。 |

**4. 目標達成に向けた2022年度研究計画**

|  |
| --- |
| 前項目の目標達成に向けた2022年度の計画を記載してください。前項目において2022年度に達成できる内容を記載した場合は、本項目の記載は不要です。2022年度の計画については7月からの9ヶ月間となりますので、ご留意願います。 |

**5.経費計画**

　3.「2022年度研究計画」の経費計画を記載してください。また、必要に応じ、行を挿入してください。

|  |
| --- |
| **（金額単位：千円）** |
| **費目** | **種別** | **金額** | **積算内訳** |
| 人件費 |  | 千円 |  |
| 外国人研究者赴任旅費 |  | 千円 |  |
|  | **合計** | **千円** |  |

※作成上の注意　2022年度

・2022年度の計画については7月からの9ヶ月間となりますので、ご留意願います。

・積算にあたっては、最小の費用で最大の効果が得られるよう、費用対効果も踏まえた内容となるよう記入してください。

・研究基盤経費の配分は有りません。ただし、計画内容により別途審議する場合はあります。

・外国人研究者の来日は原則として連続した1ヶ月（31日）以上の計画とすること。

1カ月未満の場合、支出は旅費・滞在費のみとし、人件費（謝金）の支出は致しません。

・各ユニットの年度標準総額（人件費・赴任旅費等）は500万円／年までとしてください。

ただし、拠点構想等を掲げる計画の場合は年度標準総額を1,000万円上限までとします。

・外国人研究者に係る人件費（月額の上限額。但し、在留資格取得が必須。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 外国人研究者外国人研究者 | 雇用（31日以上） | 招へい（31日未満） |
| スーパー教授 | 1,250千円 | 900千円 |
| 特任教授(ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ) | 1,000千円 | 700千円 |
| 特任准教授(ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ) | 750千円 | 500千円 |

・外国人研究者の滞在費はGIR本部予算で負担するため、本欄では計上不要です。

**6.2022年度の外国人研究者招聘予定**

2022年度の計画については7月からの9ヶ月間となりますので、ご留意願います。

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名 | 2022年度 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

※原則は1カ月以上連続の来日としてください。最低でも2週間以上の滞在となるよう、外国人研究者と調整してください。

**7.外国人研究者調書**（外国人研究者が複数人の場合は、必要に応じ、本「外国人研究者調書」を挿入してください。）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 　**研究者** | （ふりがな）氏　名 |  | 生年月日（年齢） | 年　月　日（　歳） |
| 所属研究機関・部局・職 |  | 学位 |  | 現在の専門 |  |
| グローバルイノベーション研究院での雇用･招へい実績の有無 | 有・無※該当するものに**○**を付すこと |
| 国際共著論文の実績数 | 報 |
| 研究室 | 地区　号館　号室 | 採用時の希望職名（実績審査を行い、正式に職名は決定いたします。） |  |
| **研究業績**本欄には、これまでに発表した論文、著書（教科書、学会抄録、講演要旨は除く。）、産業財産権、招待講演のうち、主要なものを選定し、現在から順に発表年次を過去にさかのぼり、通し番号を付して記入してください。なお、学術誌へ投稿中の論文を記入する場合は、掲載が決定しているものに限ります。 |
| **発表論文名・著書名　等**発表論文の場合、トムソン・ロイター社データベース（Web of Science (学術文献引用DB)の掲載論文で、著者名、論文名、掲載誌名、巻、最初と最後の頁、発表年（西暦）について記入してください。なお、当該外国人研究者の氏名に下線を付してください。 |
| トムソン・ロイター社データベース（Web of Science (学術文献引用DB)による論文数、被引用数、平均被引用数、H-Indexを記入して下さい。・雇用・招へい実績のある研究者については、GIR支援係で調査したトムソン・ロイター社データベースの業績値（論文数、被引用数、平均被引用数、H-Index）が記載してある調書をそのまま使用することとする。・雇用・招へい実績のない新たな研究者については、各ユニットで本欄を作成する。Web of Science: 論文数 **xxx**, 被引用数 **xxx,** 平均被引用数 **xx**, H-index **xx** |

|  |
| --- |
| **研究業績（つづき）** |
| **これまでに受けた研究費とその成果等**本欄には、当該外国人研究者がこれまでに受けた研究費について、研究種目名、期間（西暦）、研究課題名、研究代表者又は研究分担者の別、研究経費額を記入の上、その結果を簡潔に記述してください。 |
|  |

**7.外国人研究者調書**（外国人研究者が複数人の場合は、必要に応じ、本「外国人研究者調書」を挿入してください。）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 　**研究者** | （ふりがな）氏　名 |  | 生年月日（年齢） | 年　月　日（　歳） |
| 所属研究機関・部局・職 |  | 学位 |  | 現在の専門 |  |
| グローバルイノベーション研究院での雇用･招へい実績の有無 | 有・無※該当するものに**○**を付すこと |
| 国際共著論文の実績数 | 報 |
| 研究室 | 地区　号館　号室 | 採用時の希望職名（実績審査を行い、正式に職名は決定いたします。） |  |
| **研究業績**本欄には、これまでに発表した論文、著書（教科書、学会抄録、講演要旨は除く。）、産業財産権、招待講演のうち、主要なものを選定し、現在から順に発表年次を過去にさかのぼり、通し番号を付して記入してください。なお、学術誌へ投稿中の論文を記入する場合は、掲載が決定しているものに限ります。 |
| **発表論文名・著書名　等**発表論文の場合、トムソン・ロイター社データベース（Web of Science (学術文献引用DB)の掲載論文で、著者名、論文名、掲載誌名、巻、最初と最後の頁、発表年（西暦）について記入してください。なお、当該外国人研究者の氏名に下線を付してください。 |
| トムソン・ロイター社データベース（Web of Science (学術文献引用DB)による論文数、被引用数、平均被引用数、H-Indexを記入して下さい。・雇用・招へい実績のある研究者については、GIR支援係で調査したトムソン・ロイター社データベースの業績値（論文数、被引用数、平均被引用数、H-Index）が記載してある調書をそのまま使用することとする。・雇用・招へい実績のない新たな研究者については、各ユニットで本欄を作成する。Web of Science: 論文数 **xxx**, 被引用数 **xxx,** 平均被引用数 **xx**, H-index **xx** |

|  |
| --- |
| **研究業績（つづき）** |
| **これまでに受けた研究費とその成果等**本欄には、当該外国人研究者がこれまでに受けた研究費について、研究種目名、期間（西暦）、研究課題名、研究代表者又は研究分担者の別、研究経費額を記入の上、その結果を簡潔に記述してください。 |
|  |